

通年受講(講座コード:001)とは、講座コード:002~005の全てを受講される方のことです。

【各講座の研修詳細】

講座コード	002
研修項目	集中ケア・救急看護
日時	2019年7月26日(金) 8:00~14:50 «11:40~12:40 昼休憩» ※受付開始時間 7:45~ 早くお越しいただいた際は受付時間までお待ちいただくがございます。
対象	ベーシックレベル I (対象: 1年目看護師)
目標	フィジカルアセスメントシリーズを通し、患者に安全・安楽なケアを提供するために必要なフィジカルアセスメントの意義、方法の基本を学ぶことができる。 ①フィジカルアセスメントを行うために必要な呼吸器系の解剖・生理を理解する ②呼吸音の聴診部位が分かる ③正常呼吸音、副雑音の分類を知る ④呼吸音聴取の手技を理解することができる ⑤腹部のアセスメント方法が分かる ⑥意識障害の原因が理解できる ⑦意識の確認、表現方法が分かる ⑧瞳孔所見のとり方が分かる ⑨循環器系のアセスメント方法が理解できる ⑩心電図モニターの装着ができる
講義内容	基本的なフィジカルアセスメント(呼吸・腹部・意識障害・循環)
演習内容	呼吸音聴取、12誘導心電図、神経所見観察
講師	集中ケア認定看護師 竹中千恵副看護師長 救急看護認定看護師 大秦恵子看護師長
会場	講義会場: 京都府立医科大学 基礎医学学舎 1階 第2講義室 演習会場: 京都府立医科大学 臨床講義棟 1階 第3講義室・スキルスラボ・第1討議室
服装	演習の際、銀マットの上に臥床し、神経所見の演習を行います。 動きやすい服装でご参加ください。更衣室はございませんので、ご注意ください。

講座コード	003
研修項目	医療機器・集中ケア・救急看護
日時	2019年10月10日(木) 13:00~16:40 ※受付開始時間 12:45~ 早くお越しいただいた際は受付時間までお待ちいただく場合がございます。
対象	ベーシックレベル I (対象: 1年目看護師)
目標	<p>フィジカルアセスメントシリーズを通し、患者に安全・安楽なケアを提供するために必要なフィジカルアセスメントの意義、方法の基本を学ぶことができる</p> <p>①酸素療法の適応を学ぶ ②酸素療法中の患者の特性を学び安全に実施できる ③NPPV、NHFの目的と適応を理解できる ④NPPVの基本的設定とアラーム対応に必要な知識を得る ⑤NPPVマスクの装着が安全に実践できる ⑥安全に配慮して吸引ができる ⑦救急カートの取り扱いについて理解できる</p>
講義内容	酸素療法の実際
演習内容	NPPVの設定やアラーム、装着体験 口、気管吸引 NHFについて NPPVのマスク装着方法 救急カート
講師	集中ケア認定看護師 濱崎一美副看護師長
会場	講義会場: 京都府立医科大学 看護学学舎 1階 大講義室 演習会場: 京都府立医科大学 臨床講義棟 1階 第3講義室・スキルスラボ・第1討議室
服装	動きやすい服装でご参加ください。更衣室はございませんので、ご注意ください。

講座コード	004
研修項目	救 急 看 護
日 時	2020年1月29日(水) 10:10~12:00 ※受付開始時間 10:00~ 早くお越しいただいた際は受付時間までお待ちいただくことができます。
対 象	ベーシックレベル I (対 象 : 1 年 目 看 護 師)
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・生命の危険につながる症状や兆候について学び、それらを観察できる能力を養う。 ・救急看護における観察の手法を習得することができる。 ・急変兆候に気づくための、的確な観察技術と症状アセスメント能力に関する自己の能力を理解し、今後の自己の課題を明らかにできる。
講義内容	生命の危機につながる症状や兆候、観察の手法、急変時の報告形式 等
講 師	救急看護認定看護師 大秦恵子看護師長
会 場	講義会場：京都府立医科大学 看護学学舎 1階 大講義室

講座コード	005
研修項目	看 護 倫 理
日 時	2020年1月29日(水) 13:00~14:50 ※受付開始時間 12:45~ 早くお越しいただいた際は受付時間までお待ちいただくことができます。
対 象	ベーシックレベル I (対 象 : 1 年 目 看 護 師)
講義内容	生命倫理の基本原則、看護倫理と看護者の倫理綱領、 臨床倫理の4分割 (医学的適応・患者の意向・QOL・周囲の状況)
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・「看護者の倫理綱領」「倫理原則」「インフォームドコンセント」について理解できる。 ・臨床倫理の基本に沿って事例を分析する手法を学ぶことができる。
講 師	医学部看護学科 吾妻知美教授
会 場	講義会場：京都府立医科大学 看護学学舎 1階 大講義室